

## 公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		アロハ							公表日 2025年 3月 25日	
						利用児童数		2名	回収数	2名
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				

	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	<input type="radio"/>				
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。		<input type="radio"/>			
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	<input type="radio"/>				
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	<input type="radio"/>				
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。		<input type="radio"/>			
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	<input type="radio"/>				
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	<input type="radio"/>				
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	<input type="radio"/>				
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	<input type="radio"/>				
	29 事業所の支援に満足していますか。	<input type="radio"/>				

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果									
事業所名		アロハ							
		公表日 2025年 3月 25日							
					利用児童数		23名	回収数	23名
		チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。		<input type="radio"/>				身体の大きな児童も増えている為、事業所のスペースが狭いと感じる。	活動に合わせてレイアウトの変更を行っていきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。		<input type="radio"/>					
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。					<input type="radio"/>		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。		<input type="radio"/>					
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。		<input type="radio"/>					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。		<input type="radio"/>					
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。		<input type="radio"/>					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。		<input type="radio"/>					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。		<input type="radio"/>					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。		<input type="radio"/>				子どもに利用したい日を聞きながら決めている為、苦手な活動を避けられてしまっている。	ご利用の計画はご家庭にお任せしているが本児が苦手な活動にも参加出来るよう活動内容を工夫している。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。					<input type="radio"/>		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。		<input type="radio"/>					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。		<input type="radio"/>					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		<input type="radio"/>					
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。		<input type="radio"/>					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。		<input type="radio"/>					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		<input type="radio"/>					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。					<input type="radio"/>		
19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。		<input type="radio"/>						

	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	<input type="radio"/>				
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	<input type="radio"/>				
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	<input type="radio"/>				
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	<input type="radio"/>				
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	<input type="radio"/>				
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	<input type="radio"/>				
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	<input type="radio"/>				
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	<input type="radio"/>				
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	<input type="radio"/>			学習が苦痛である。	児童の疲弊度に合わせて出題するプリントのレベルを合わせる。 併せて自立課題やパズルなども活用したい。
	29 事業所の支援に満足していますか。	<input type="radio"/>			希望の日に使えない事が増えた。	欠席やキャンセルが発生した際に、保護者と連絡を取り合い対応していかたい。

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	アロハ
------	-----

公表日 2025年 3月 25日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>			
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		<input type="radio"/>	系列事業所との連携を強化し、欠勤等の人員不足を補う。	急な欠勤等で人員的に不十分な時は、当日の活動を見直して安全に参加できるよう工夫していく。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。		<input type="radio"/>	冬期は結露になることが多く定期的に水取り、拭き掃除を行っている。夏季は小型冷房器具を複数設置し換気時間を見め、集中的に換気を行ない室温の上昇を低減させる。	定期的な清掃を行なっているが、除湿が上手く出来ないこともある為室内の湿度管理も注意していく。冷房設備を有効活用できるよう配置等も工夫していく。
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>			
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>			

	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>			
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>			
	(28~30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		<input type="radio"/>		
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>		
	33 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			
	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	36 児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		<input type="radio"/>		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		<input type="radio"/>		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に對して発信しているか。		<input type="radio"/>		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		<input type="radio"/>		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		<input type="radio"/>		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		<input type="radio"/>		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		<input type="radio"/>		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		<input type="radio"/>		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。		<input type="radio"/>		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		<input type="radio"/>		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		<input type="radio"/>		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		<input type="radio"/>		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		<input type="radio"/>		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		<input type="radio"/>		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		<input type="radio"/>		

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	アロハ	公表日	2025年 3月 25日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>			
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		<input type="radio"/>	系列事業所との連携を強化し、欠勤等の人員不足を補う。	急な欠勤等で人員的に不十分な時は、当日の活動を見直して安全に参加できるよう工夫していく。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。		<input type="radio"/>	冬期は結露になることが多く定期的に水取り、拭き掃除を行っている。夏季は小型冷房器具を複数設置し換気時間を定め、集中的に換気を行ない室温の上昇を低減させる。	定期的な清掃を行なっているが、除湿が上手く出来ないこともある為室内の湿度管理も注意していく。冷房設備を有効活用できるよう配置等も工夫していく。
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>			
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>			
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>			

供 給	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>			
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		<input type="radio"/>		
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>			
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>			
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>			
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		<input type="radio"/>		
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>		
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		<input type="radio"/>		
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援ブログ（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			
運 営	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	アロハ			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 26日 ~ 2025年 3月 11日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 26日 ~ 2025年 3月 11日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 11日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「はい」割合の高さから、事業所と親や児童との信頼関係が十分に築けている事が伺える。	日々の児童との接し方や、保護者との共有事項や悩み相談など、多岐に渡る基本的なコミュニケーション。	今後も同様の基本を押さえつつ、発生しうる不測の事態に臨機応変に対応できる様邁進したい。
2	事業所内における、スタッフ間の連携が十分に取れている事。	業務の中で発生しうる変化を共有する場を設けている。タスクの割り振りや活動での役割などを、対等に相談できる空気感を作る事が出来ている。	今後も職員間での調整を行い、業務や物事への対応を円滑に行える様対応したい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	設備の台数や効率化	定期的な除湿、清掃を行なっているが、建物の構造上冬季は除湿等が上手く出来ないこともある為、室内の温度管理も注意していく。 夏季は冷房の機能と児童の活動の内容によって上手く機能しないことがあり活動や配置を工夫する必要がある。	冬期は効率よく除湿が出来るよう、室内の温度や湿度管理を徹底していく。 夏場の気温に関しては小型冷房を複数設置し、換気時間を限定して対応する。現状持ちうる設備と選択肢の中で、熱中症や体調不良になることがないよう細心の注意を払い安全に努める。
2	長い階段で安全に来所してもらう為の工夫	幼児さんが利用となる場合、長めの階段が危険因子として課題となる為、安全に上り下りができるよう配慮が必要。	階段利用時には職員が必ず同伴し、先導しないように周知している。怪我や事故などがないように職員間の危機管理能力を高めていく。
3			

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	アロハ			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 26日 ~ 2025年 3月 11日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数)	23名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 26日 ~ 2025年 3月 11日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 11日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「はい」割合の高さから、事業所と親や児童との信頼関係が十分に築けている事が伺える。	日々の児童との接し方や、保護者との共有事項や悩み相談など、多岐に渡る基本的なコミュニケーション。	今後も同様の基本を押さえつつ、発生しうる不測の事態に臨機応変に対応できる様邁進したい。
2	事業所内における、スタッフ間の連携が十分に取れている事。	業務の中で発生しうる変化を共有する場を設けている。タスクの割り振りや活動での役割などを、対等に相談できる空気感を作る事が出来ている。	今後も職員間での調整を行い、業務や物事への対応を円滑に行える様対応したい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	設備の台数や効率化	定期的な除湿、清掃を行なっているが、建物の構造上冬季は除湿等が上手く出来ないこともある為、室内的温度管理も注意していく。 夏季は冷房の機能と児童の活動の内容によって上手く機能しないことがあり活動や配置を工夫する必要がある。	冬期は効率よく除湿が出来るよう、室内の温度や湿度管理を徹底していく。 夏場の気温に関しては小型冷房を複数設置し、換気時間を見定して対応する。現状持ちうる設備と選択肢の中で、熱中症や体調不良になることがないよう細心の注意を払い安全に努める。
2	長い階段で安全に来所してもらう為の工夫	長めの階段が危険因子として課題となる為、安全に上り下りができるよう配慮が必要。	階段利用時には職員が必ず同伴し、先導しないように周知している。怪我や事故などがないように職員間の危機管理能力を高めていく。
3			